



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5445 URL http://www.tokyotekko.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文
 問合せ先責任者(役職名) 取締役兼上席常務執行役員 (氏名) 太田 高嗣 (TEL) 03(5276)9701
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	42,819	2.2	749	△80.9	686	△81.8	188	△91.0
25年3月期第3四半期	41,902	2.7	3,928	80.7	3,773	81.2	2,092	85.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 263百万円(△87.0%) 25年3月期第3四半期 2,027百万円(80.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	4.20	—
25年3月期第3四半期	46.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	48,685	32,581	66.8
25年3月期	50,229	32,183	64.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 32,537百万円 25年3月期 32,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	8.00	10.00
26年3月期	—	2.00	—		
26年3月期(予想)				5.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	5.5	1,100	△74.3	1,000	△75.6	550	△81.1	12.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	46,826,528 株	25年3月期	46,826,528 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	689,873 株	25年3月期	2,128,921 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	44,840,761 株	25年3月期3Q	44,699,643 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出、設備投資、民間消費の増加に加え、失業率の低下など雇用面にも明るさが見え、景気回復が継続しました。

しかしながら当社の属する電炉小棒業界におきましては、人手不足による建設工事の遅れ等により需要は盛り上がりを見せ、製品価格の改善が進まない一方で、主原料である鉄スクラップ価格の高騰に加え、エネルギー価格も上昇するなど、非常に厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社は主力のネジテツコンならびに関連商品の拡販に注力するとともに、採算を重視した受注活動に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は428億1千9百万円（前年同期実績419億2百万円）と前年同期並みとなりました。

利益につきましては、鉄スクラップ価格と製品価格の値差が縮小したことを主に、営業利益7億4千9百万円（前年同期実績39億2千8百万円）、経常利益6億8千6百万円（前年同期実績37億7千3百万円）、四半期純利益1億8千8百万円（前年同期実績20億9千2百万円）といずれも前年同期を下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ、15億4千4百万円減少し、486億8千5百万円となりました。その主な要因は、商品及び製品の増加、現金及び預金、有形固定資産の減少によるものです。

負債合計は、前期末に比べ19億4千2百万円減少し、161億3百万円となりました。その主な要因は、長期借入金、社債、支払手形及び買掛金の増加、短期借入金、未払金の減少によるものです。

純資産合計は主として自己株式の減少により、前期末に比べ3億9千7百万円増加し、325億8千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績につきましては、平成25年10月31日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,685	5,826
受取手形及び売掛金	5,607	5,471
商品及び製品	5,283	6,446
原材料及び貯蔵品	1,645	1,619
繰延税金資産	555	659
その他	91	418
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	21,866	20,439
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,944	4,928
機械装置及び運搬具(純額)	10,092	9,380
土地	10,558	10,626
リース資産(純額)	217	191
建設仮勘定	98	156
その他(純額)	611	612
有形固定資産合計	26,523	25,895
無形固定資産		
投資その他の資産	125	99
投資有価証券	942	1,505
繰延税金資産	609	551
その他	183	215
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	1,713	2,249
固定資産合計	28,362	28,245
資産合計	50,229	48,685

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,329	5,615
短期借入金	1,500	—
1年内償還予定の社債	560	620
1年内返済予定の長期借入金	1,015	556
リース債務	71	64
未払法人税等	470	340
賞与引当金	514	180
役員賞与引当金	39	—
その他	3,327	2,221
流動負債合計	12,828	9,599
固定負債		
社債	860	1,240
長期借入金	884	1,888
リース債務	199	164
再評価に係る繰延税金負債	604	604
退職給付引当金	1,846	1,815
環境対策引当金	398	368
資産除去債務	30	31
負ののれん	2	—
その他	390	390
固定負債合計	5,216	6,503
負債合計	18,045	16,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,739	1,834
利益剰余金	24,010	23,752
自己株式	△739	△252
株主資本合計	30,850	31,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	251
土地再評価差額金	1,102	1,102
為替換算調整勘定	1	8
その他の包括利益累計額合計	1,288	1,363
少数株主持分	44	44
純資産合計	32,183	32,581
負債純資産合計	50,229	48,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	41,902	42,819
売上原価	33,496	37,399
売上総利益	8,406	5,420
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,958	2,110
給料	655	696
退職給付費用	48	54
賞与引当金繰入額	86	60
減価償却費	80	73
賃借料	204	192
研究開発費	182	182
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	1,260	1,301
販売費及び一般管理費合計	4,477	4,670
営業利益	3,928	749
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	24	15
負ののれん償却額	3	2
仕入割引	57	67
雑収入	54	82
営業外収益合計	140	168
営業外費用		
支払利息	88	65
社債発行費	—	10
売上割引	139	141
その他	68	14
営業外費用合計	296	232
経常利益	3,773	686
特別利益		
固定資産売却益	7	2
特別利益合計	7	2
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	93	89
減損損失	80	—
特別損失合計	173	89
税金等調整前四半期純利益	3,607	598
法人税、住民税及び事業税	1,351	502
法人税等調整額	164	△92
法人税等合計	1,516	410
少数株主損益調整前四半期純利益	2,091	188
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	0
四半期純利益	2,092	188

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,091	188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	68
為替換算調整勘定	△1	6
その他の包括利益合計	△64	75
四半期包括利益	2,027	263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,028	263
少数株主に係る四半期包括利益	△1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	41,348	554	41,902	—	41,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	396	2,549	2,946	△2,946	—
計	41,745	3,103	44,849	△2,946	41,902
セグメント利益	3,661	218	3,880	48	3,928

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額48百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	42,326	493	42,819	—	42,819
セグメント間の内部売上高 又は振替高	332	2,699	3,031	△3,031	—
計	42,658	3,192	45,851	△3,031	42,819
セグメント利益	442	279	722	27	749

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額27百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。